

受理番号第7号

平成30年11月21日

守谷市議会議長 梅木 伸治 様

陳情者

住 所 茨城県守谷市薬師台二丁目19番地18

氏 名 モリヤガーレ展覧会開催推進委員会

代表 小川 浩 他5名

「守谷市民交流館を展示に特化したギャラリーに改善」に関する陳情

【陳情の趣旨】

守谷市民交流館（モリヤガーレ）に於けるギャラリーの壁面を展示可能な壁に整備し、天井照明を追加するなど、展示に特化したギャラリーに改善し、展示し易く、明るく観やすいギャラリーに改善し、室内を最大限に活用できるようにして頂きたい。

【陳情の理由】

現在のギャラリーには以下のような問題点が挙げられます。

- ・ギャラリーの壁面に直接展示できず、展覧会毎に展示用パネルを設営しながら展示しなければならず、設営時間を要し、設営時の安全面、見栄えも良くない。
- ・天井照明は中央に集中しており、壁側周辺が暗く展示可能な範囲が限定され、室内を有効活用できない。
- ・窓から直射日光が入り作品が見にくい。
- ・展覧会開催時の不必要な椅子、机などを収納する倉庫がない。

市内では、毎年多くの展覧会が開催されていますが、どの会場も多目的ホールに展示パネル並べて展示しているのが現状で、市内には展示に特化した会場がありません。

当建物は、反社会的暴力団追放の結果、入手しましたが、文化的な催しなどを継続的に活用し続けることが社会に与える影響は大きいと思われまます。

今後は、展覧会の企画・運営を担うため「モリヤガーレ展覧会開催推進委員会」を立ち上げ、継続的な展覧会の開催を積極的に推し進めていきます。

改善の財源として、「ふるさと納税」の活用も視野に入れ、一日も早く改修して頂くことで守谷市に於ける芸術文化の発信拠点になればと考えています。

上記のとおり陳情いたします。